

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 24 日

Table with columns for 事務事業名, 政策体系, 予算科目, 事業区分, 担当, 所属課, 事業期間. Includes details for '茨城空港利用促進協議会参画事業' and '時代にあった自治体運営'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the association and its activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 28-32 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input costs (事業費) for 28, 29, and 30 years, categorized by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (人件費).

Table showing the internal breakdown of business costs (事業費の内訳) for 29 and 30 years, with a total of 60 for both.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (実施内容) for 30, 31, and 32 years. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト' and '合併建設計画事業'.

事務事業名	茨城空港利用促進協議会参画事業	事務事業No.	60305000282	所属課	企画課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

当協議会は、当初、航空自衛隊百里飛行場を民間共用化の早期実現を目指し、百里飛行場民間共用化推進協議会として組織された。平成21年度に開港を控え、百里飛行場の名称の決定(「茨城空港」と)と事業内容の拡大に伴い、平成19年6月26日より「茨城空港利用促進等協議会」に改められ、現在に至る。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

就航便の増便や空港ビルの来場者が増えていることから評価が高くなっていたが、スカイマーク社が1月28日に民事再生手続の申立てを行い、経営の抜本的再生を短期間で図るには大胆な路線の見直しが必要との判断から、2月1日~3月28日までの茨城路線について一部運休させたことで、利便性が低下していると思われる。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

改革改善を行う

桜川市民の空港利用促進(空港ビル見学も含め)と、臨時便、チャーター便の誘致。市民の利用促進には、一層のPR活動が必要であり、また訪問者を増やすには、観光資源の整備とPR活動が必要である。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	茨城県や県内の市町村と連携をし、広域的な取り組みを行うことは、政策体系と合致している。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	茨城空港の利用を促進することにより、桜川市を含む県内市町村に大きな経済効果が見込めることと、多くの市民が利用可能な空港であることから、公共の関与は妥当性である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	新規の就航及び既存路線の増便について、まだ可能性がある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	県内全市町村が当協議会に参画しており、桜川市単独での脱退は連携による取り組みの枠が壊れる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費は、協議会が決定する負担金のみであり、削減は難しい。最小の人員で、必要最低限の事業を実施していることから、削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	県内各地への来訪者の増加を目的としており、また市民が誰でも利用できる空港に関する事務事業であるため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	・平成29年3月26日から那覇線が直行便になった。 ・空港ビルにおいて数多くのイベントを開催した。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果																								
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>